

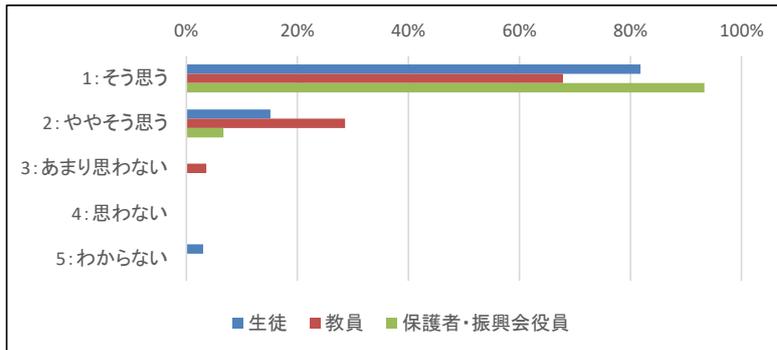
令和7年度 高知県立高知工業高等学校定時制 学校評価アンケート 集計結果と今後の方針

関係者各位

今年度、生徒・保護者様よりご協力いただきました学校評価アンケートの集計結果です。
集計結果から改善点を見出して、より良い学校づくりを目指し努めてまいりますので、今後ともご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

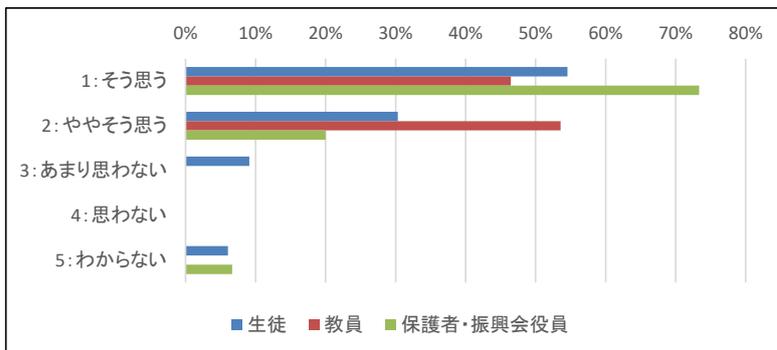
学校長

問1 本校の生徒は、この学校に入学して良かったと思いますか。



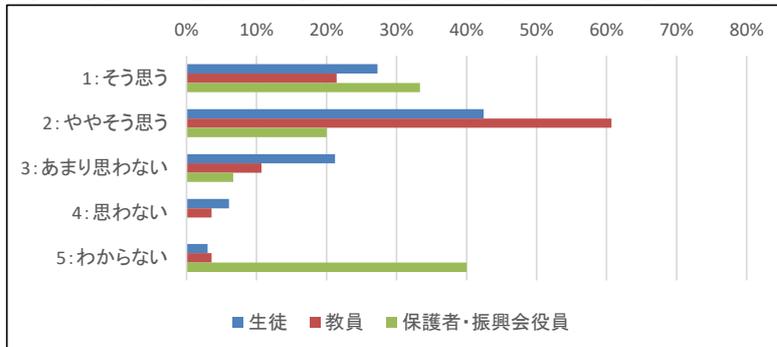
学校評価アンケートにおいて、最も重要な質問となりますが、生徒は97%、保護者は100%の肯定的な回答を得ることができました。「そう思う」の回答率が生徒・保護者において非常に高かったため、引き続き教職員が一丸となって生徒支援に努めてまいります。

問2 学校は家庭への連絡や情報提供(保健だより・PTA通信・進路通信・ホーム通信・ホームページ等によって)、啓発活動を行っていますが、十分だと思いますか。



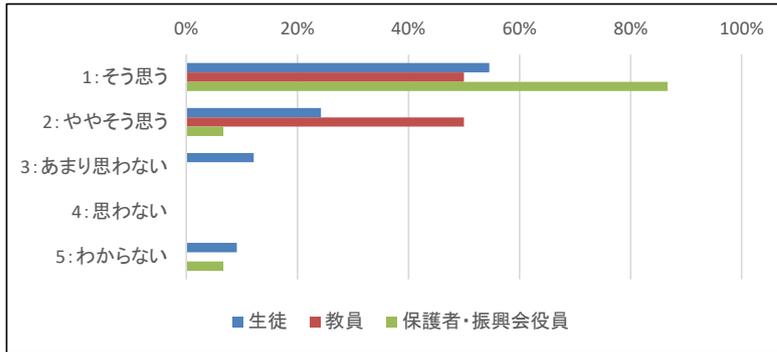
全体平均で90%以上の肯定的な回答を得ることができました。今後もPTA通信やホームページにて、学校行事等の様子をタイムリーに発信するよう心掛けます。

問3 学校はICTを活用した教育に積極的に取り組んでいると思いますか。



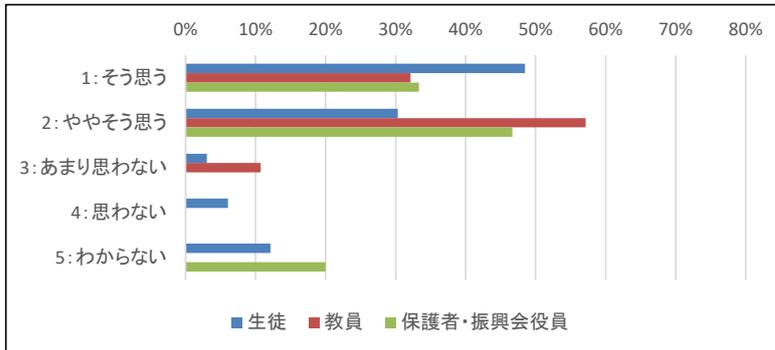
授業においてICT機器の活用を促進するべき今日ではありますが、校舎・教室も老朽化しており、各教室に常設したプロジェクターもない状況があります。次年度も県に現状を伝え、予算化を図り、時代に即した学びの環境の改善を目指します。

問4 学校(教職員)は授業だけでなく、教員と生徒・生徒同士の人間関係を密にするため、十分努力をしていると思いますか。



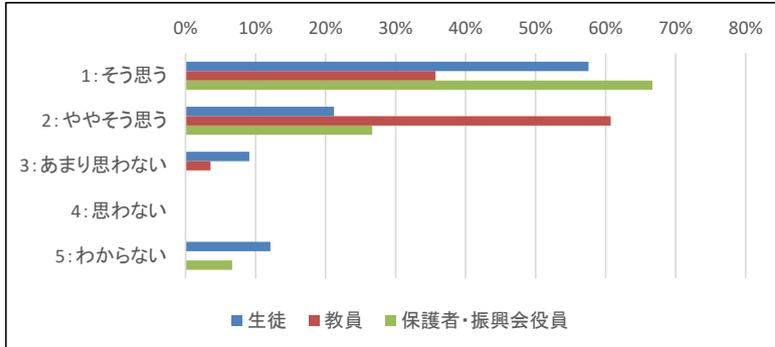
肯定的な回答は、保護者は93%、生徒は79%となりました。本校は「全教職員で全校生徒を支援」をスローガンに取り組んでいますので、互いの絆を深め、認め合い・助け合い・学び合いにつながるよう努めます。

問5 学校は部活動(運動部・文化部)の活性化に積極的に取り組んでいると思いますか。



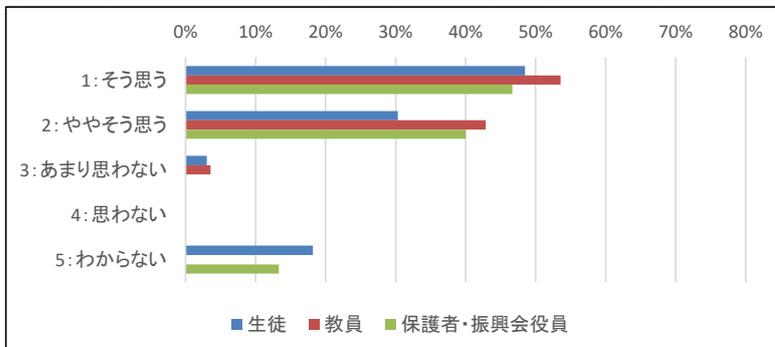
運動部ではバスケットボール部が全国大会に出場し、文化部では土木研究部が全国規模の橋梁模型コンテストにおいて最優秀賞を受賞しました。部活動は心身の成長に大きな影響を与えますので、より良い成長の場となるよう取り組みます。

問6 学校は基本的な生活習慣(態度・挨拶・マナーなど)が身に付くように、適切な指導を行っていると思いますか。



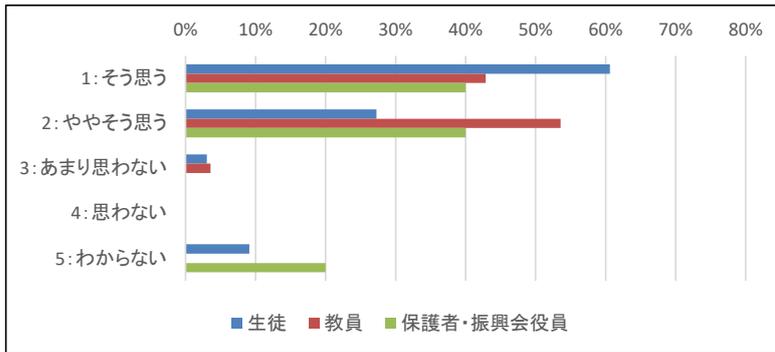
肯定的な回答は、保護者は93%、生徒は79%となりました。社会進出に向け、基本的な生活習慣の確立を目標に学校生活・集団生活におけるマナーの指導に努めます。

問7 学校のいじめに対する認識や対策は十分だと思えますか。



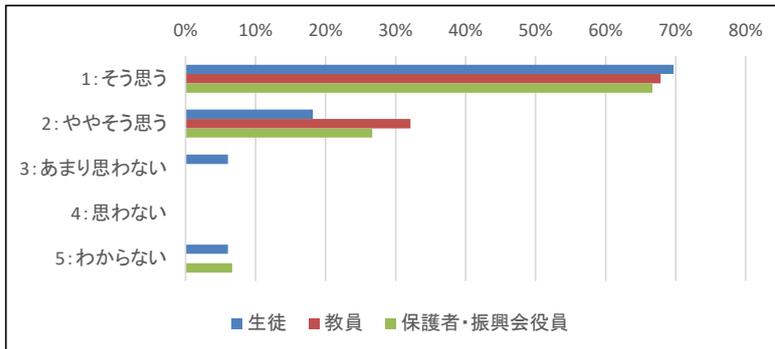
昨年度に引き続き肯定的な回答を得ましたが、一定数「分からない」の回答もありました。取組としては、学校生活アンケートや毎月の学年会・生徒支援委員会等で、ささいな生徒の言動についても情報交換を実施し、各事案に対し迅速に対応することを心がけています。

問8 学校は卒業後の進路や将来設計について考える機会を提供していると思いますか。



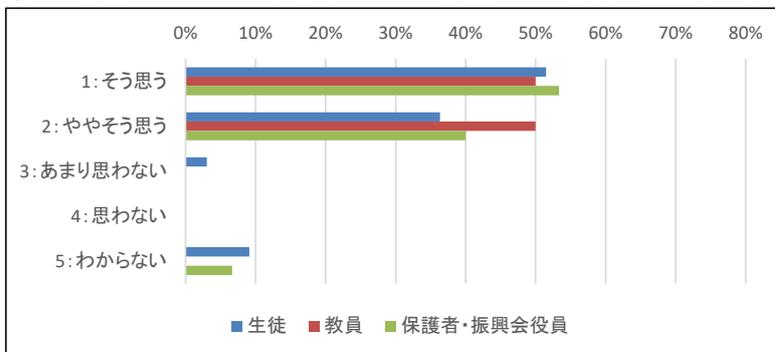
生徒から88%の肯定的な回答を得ることができました。「進学・就職希望に応える教育をする」ことは問14からも伺えるので、今後も進路ロングホームやキャリア講話等を通じて情報を提供し、卒業後の進路について主体的に考え、行動できるように支援していきます。

問9 学校は各種の資格取得ができるように取り組んでいると思いますか。



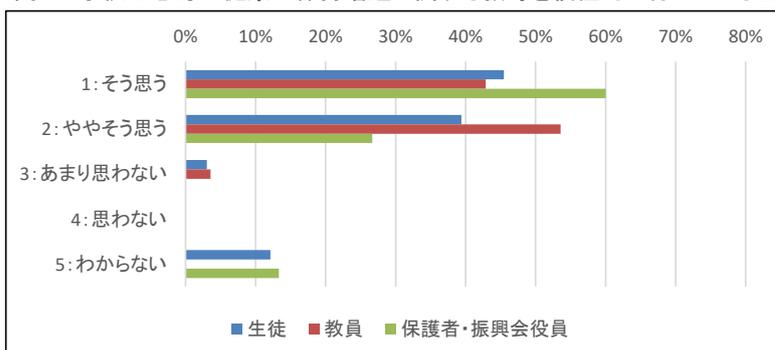
肯定的な意見が、生徒から88% 保護者から93%と、今年度も資格取得へ向けた各科の取組の理解が得られている結果となりました。次年度も、ものづくりの学校として、難易度の高い国家資格取得に向けても、生徒が意欲的・主体的に取り組める学びの場を目指します。

問10 学校は一人一人の多様なニーズに応えるための教育に積極的に取り組んでいると思いますか。



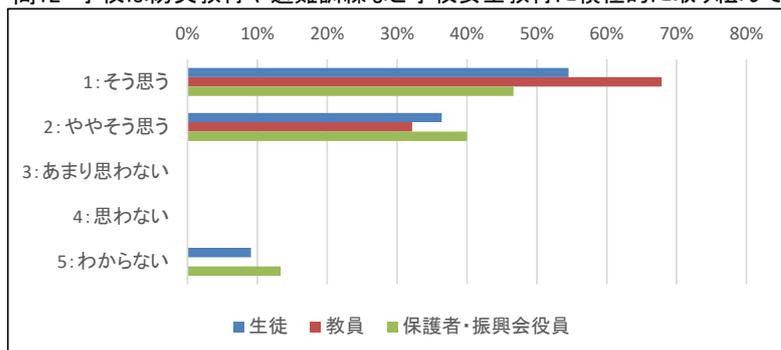
全体的に肯定的な回答を得ることができました。本校は中卒生から社会人等まで、県内で最も様々な年齢層が入学する学校でありますので、就職・進学やスキルアップ・学び直し等、多様なニーズが生まれています。今後も、教職員が組織的に連携を図り、個々の生徒の実態に即したきめ細かな支援ができるように努めます。

問11 学校は心身の健康や保持増進に関する指導を積極的に行っていると思いますか。



昨年度に引き続き肯定的な回答を得ることができました。毎月発行している「保健だより」や、生徒支援部を中心とした「生徒への呼びかけ」の成果とも言えるので、今後も健康や安全に関する指導を充実させていきます。

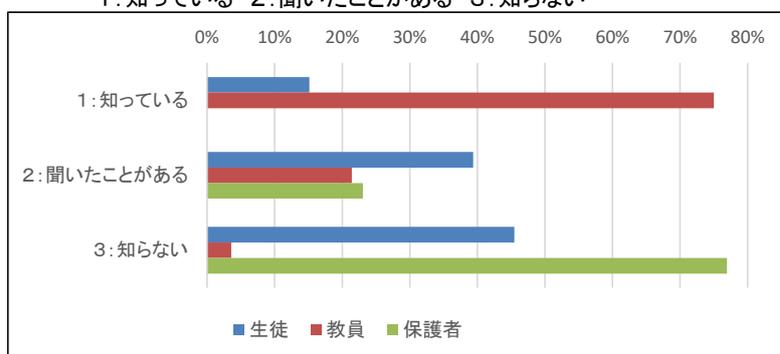
問12 学校は防災教育や避難訓練など学校安全教育に積極的に取り組んでいると思いますか。



南海トラフ地震が発生した際には、本校は建物の倒壊とともに、津波や地盤沈下、火災までも危惧されています。その中、防災教育としての講話や避難訓練等の取組が評価され、否定的な意見はありませんでした。今後も、工夫を凝らして学校安全教育を推進していきます。

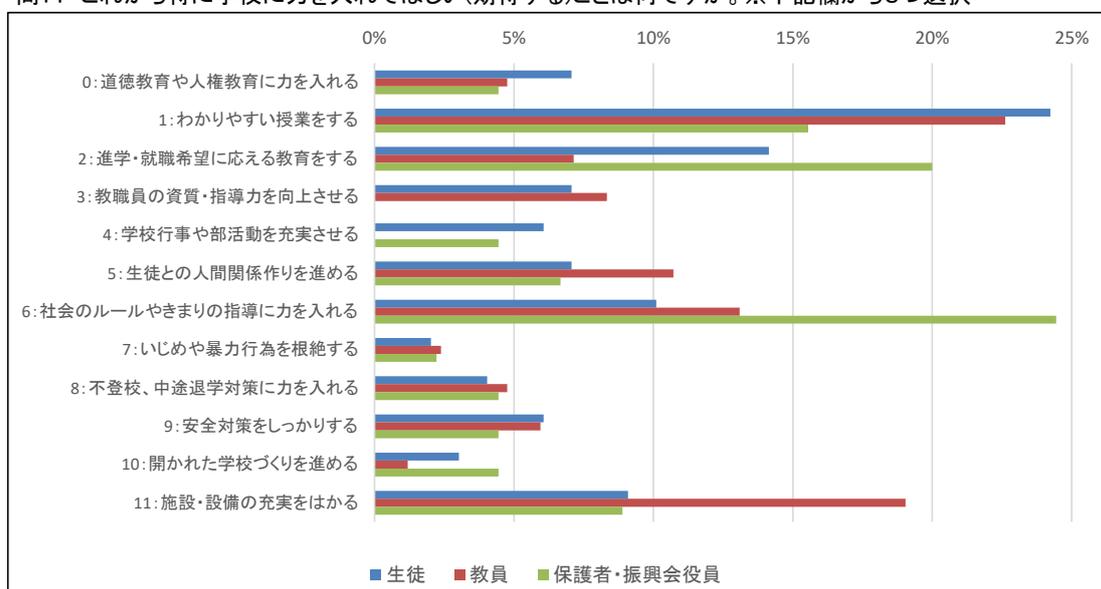
問13 本校の教育振興会の活動内容を知っていますか。 ※1～3で回答

1: 知っている 2: 聞いたことがある 3: 知らない



教育振興会は、本校定時制教育の振興を図る事を目的として、部活動や修学旅行、遠足における旅費支援や、卒業時の修学優秀生徒や国家資格取得者への表彰や記念品贈呈等で支援をいただいております。今後は、より活動の情報発信を図ってまいります。

問14 これから特に学校に力を入れてほしい(期待する)ことは何ですか。 ※下記欄から3つ選択



【特に期待されている回答】

- 生徒：「わかりやすい授業をする」24% 「進学・就職希望に応える教育をする」14%
- 教員：「わかりやすい授業をする」23% 「施設・設備の充実をはかる」19%
- 保護者・振興会：「社会のルールやきまりの指導に力を入れる」24%
「進学・就職希望に応える教育をする」20%

上記より次年度は「わかりやすい授業をする」「進学・就職希望に応える教育をする」「社会のルールやきまりの指導に力を入れる」の三点を、重要な教育目標として取り組んでまいります。